

一般質問 管原研治議員 2項目を問う



管原研治議員

問 メガソーラー設置稼働への懸念は。

答 発電開始に変更はなく、撤退の可能性はない。

問 東西関所（旧道の駅、水芭蕉群生地）の整備は。

答 河川づくり支援制度や改修工事などで対応したい。

答 農地転用が完了した時点で本契約となるが、撤退の場合も町が損害を被らない契約書を弁護士に相談し進めたい。株式会社シャープと鴻海との合意後責任者が来庁し説明が予定されている。

問 売電の自由化のなかで町との約束が担保されるのか。また、現在どの程度まで事務的な整理が進んでいるのか。

答 農地転用が完了した時点で本契約となるが、撤退の場合も町が損害を被らない契約書を弁護士に相談し進めたい。株式会社シャープと鴻海との合意後責任者が来庁し説明が予定されている。

問 農地変更手続きに時間を費やしているが、現在どのような状況か。また、計画の見直しで事業者撤退の場合、現地への対応は。

メガソーラー設置稼働への懸念

答 会社からの報告では新体制でも平成30年度発電開始に変更なく、撤退の可能性はない。再生可能エネルギー電気の発電促進に関する法律に基づき東北農政局と協議しており、年度内には同意を得られる見込み。

問 廃屋化した旧道の駅と駐車場や水芭蕉群生地との閑散としたトイレと駐車場は、我が町の姿と印象付けている。ダムサイドの更なる観光化を図り、水芭蕉群生地に桜や紅葉、銀杏などを植栽し、四季折々の観光名所化を図るべきではないか。

答 旧道の駅整備については、国土交通省の「河川づくり支援制度」の中で要望しており、水芭蕉群生地の整備については、平成28年度でトイレの改修を予算化している。

問 四季折々の景観は町内に点在する四季の資源をつなぎ、全体が自然環境と共生する町を考えており、従来通りの観光戦略を展開したい。



▲メガソーラー設置予定地

一般質問 武藏重幸議員 1項目を問う



武藏重幸議員

問 雪不足被害を受けたスキー場従業員への支援は。

答 指定管理者と協議を進め町にできる支援をしたい。

問 スキー場を町直営でやっていた頃は休業補償が7割だったが、現在は2割である。町ではそういった経営内容方針をチェックしているのか。

答 これはあくまで指定管理者と従業員の雇用契約の中で取り交わされる物であるため、補償額については町で確認していない。

問 年末の雪不足で経済的打撃を受けたスキー場従業員に対する支援について、町長の考えを伺う。

答 雇用期間中営業休止となる場合には、基本賃金の一部を補填するなどの対処を行っており、町が直接支援することは考えていない。しかし指定管理者とは今後の運営や雇用等について協議をしたい。

問 従業員に対してせめて半額くらいの補償になるような支援をすべきと思うが町長の考えを伺う。

答 指定管理者が従業員と雇用契約をして決めるのが本来の姿であり、町が介入しては指定管理に出している意味がなくなってしまう。なお、町が支援できる部分については十分に協議を継続していく。

問 従業員に対してせめて半額くらいの補償になるような支援をすべきと思うが町長の考えを伺う。

問 経営者への支援として、第三駐車場を整地して、ハウスで山菜の促成栽培を行うなど、そういった支援はされるかどうか伺う。

答 そういった部分については十分協議をしながら町としての役割を果たせばいいの検討したい。



問 第三駐車場もスキー場としての一括貸し出し管理になっているか。

答 もし第三駐車場を指定管理者が活用していきたいというのであれば、十分話を伺いたい。

スキー場の雪不足による従業員の生活安定確保に対する支援